

日本政治の転換

令和5年12月6日

黒田インターナショナルコンサルティング

黒田 毅

中国の公安における内通は、政治家が決して携帯電話を持ってはいけないということを示すものである。これは唯一ロシアのプーチン大統領がそれなのである。

これらは政治家に求められる、資質は、高い倫理的自己であり、性や金銭において自己を求めてはいけないのである。

また日米における歪な植民地構造は、CIA のコントロールにおける犯罪の暴露と恐喝における政治の運営という誤りを有するのである。

これはまだ始まりに過ぎないのである。そのため正しい政治の回復は優れた倫理的判断と自己における国家の独立性の回復を求める以外ないのである。

全ての国家において優先するのは独立性であり、否定されるのは従属性なのである。

全ての PC や携帯電話は、盗聴、盗撮されるものであり、CIA などは、トランプ大統領の犯罪を喜んでおるのであり、それを否定しているのではないのである。

これらは国家運営への正しい理解であり、世界政治の真実なのである。

正しい自己が正しい国家と未来を与えるものである。また政治は子供のママごとでないものである。現実への参加が唯一の条件なのである。

ウクライナ侵攻の真実は、オレンジ革命における CIA におけるウクライナの所有という現実への判断であるならば、現在日本政治の犯罪が暴露されることは、これら現実と同じ未来が計画されていると考えるべきである。

これは国家が独立を求めるとき、全ての依存性は否定されるのである。これが正しい政治家の行動なのである。